

平成27年12月16日

各 位

会 社 名 カワセコンピュータサプライ株式会社
代表者名 代表取締役社長 川瀬 康平
(コード：7851、東証第2部)
問合せ先 最高財務責任者兼総務部長 梶山 伸夫
(TEL. 06-6222-7474)

(訂正)「平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の
一部訂正について

当社は、平成26年2月13日に発表した表記開示資料について一部訂正をいたしましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 訂正の理由

平成28年3月期第2四半期において、営業取引の一部に不明瞭な取引が発覚し、当社と利害関係者を有しない社外の専門家で構成される第三者委員会を設置し、調査を行い、平成27年12月7日付で第三者委員会からの調査報告書を受領いたしました。

当該第三者調査委員会による調査を行った結果、訂正すべき内容が判明いたしましたので、当該訂正を行うものであります。

なお、訂正箇所には_を付して表示してあります。

2. 訂正の内容

「平成26年3月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」

1. サマリー情報

(1) 経営成績(累計)

<訂正前>

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	2,224	△9.3	△65	—	△45	—	△68	—
25年3月期第3四半期	2,452	△6.3	△14	—	6	△86.8	△1	—

<訂正後>

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	2,169	△9.8	△74	—	△45	—	△68	—
25年3月期第3四半期	2,405	△7.3	△23	—	6	△86.8	△1	—

2. 添付資料

「1. 当四半期決算に関する定性的情報」

(1) 経営成績に関する定性的情報

<訂正前>

その結果、当第3四半期累計期間における業績は、売上高が 2,224 百万円（前年同期は 2,452 百万円）、経常損失は 45 百万円（前年同期は 6 百万円の経常利益）、四半期純損失は 68 百万円（前年同期は 1 百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① ビジネスフォーム事業

企業の販売促進費の抑制による需要の減少及び価格競争激化の影響が大きく、既存取引先へより一層の深耕活動等を行いました。売上高は前年同期と比べ 201 百万円減少の 1,479 百万円（前年同期は 1,681 百万円）、セグメント利益は 150 百万円の利益（前年同期は 189 百万円）となりました。

② 情報処理事業

新規案件獲得に幅広く活動しましたが、金融関連の総需要量の減少並びに電子化の進行の影響が大きく、売上高は前年同期と比べ 26 百万円減少の 744 百万円（前年同期は 770 百万円）、セグメント利益は 42 百万円の利益（前年同期は 48 百万円）となりました。

<訂正後>

その結果、当第3四半期累計期間における業績は、売上高が 2,169 百万円（前年同期は 2,405 百万円）、経常損失は 45 百万円（前年同期は 6 百万円の経常利益）、四半期純損失は 68 百万円（前年同期は 1 百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① ビジネスフォーム事業

企業の販売促進費の抑制による需要の減少及び価格競争激化の影響が大きく、既存取引先へより一層の深耕活動等を行いました。売上高は前年同期と比べ 208 百万円減少の 1,447 百万円（前年同期は 1,655 百万円）、セグメント利益は 145 百万円の利益（前年同期は 182 百万円）となりました。

② 情報処理事業

新規案件獲得に幅広く活動しましたが、金融関連の総需要量の減少並びに電子化の進行の影響が大きく、売上高は前年同期と比べ 26 百万円減少の 722 百万円（前年同期は 749 百万円）、セグメント利益は 38 百万円の利益（前年同期は 46 百万円）となりました。

「2. 四半期財務諸表」
 (2) 四半期損益計算書
 第3四半期累計期間
 <訂正前>

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	2,452,058	2,224,086
売上原価	1,816,280	1,611,022
売上総利益	635,778	613,064
販売費及び一般管理費	650,273	678,355
営業損失(△)	△14,495	△65,290
営業外収益		
受取利息	182	186
受取配当金	4,913	1,972
助成金収入	13,821	12,432
その他	12,723	14,193
営業外収益合計	31,641	28,785

<訂正後>

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	2,405,187	2,169,556
売上原価	1,778,308	1,565,342
売上総利益	626,879	604,214
販売費及び一般管理費	650,273	678,355
営業損失(△)	△23,394	△74,140
営業外収益		
受取利息	182	186
受取配当金	4,913	1,972
助成金収入	13,821	12,432
循環取引等差益	8,899	8,850
その他	12,723	14,193
営業外収益合計	40,540	37,635

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

I 前第3四半期累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

<訂正前>

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益計 算書計上額 (注) 2
	ビジネスフ ォーム事業	情報処理事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	<u>1,681,393</u>	<u>770,665</u>	<u>2,452,058</u>	—	<u>2,452,058</u>
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	<u>1,681,393</u>	<u>770,665</u>	<u>2,452,058</u>	—	<u>2,452,058</u>
セグメント利益又は損失 (△)	<u>189,524</u>	<u>48,626</u>	<u>238,148</u>	△252,643	<u>△14,495</u>

<訂正後>

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益計 算書計上額 (注) 2
	ビジネスフ ォーム事業	情報処理事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	<u>1,655,830</u>	<u>749,356</u>	<u>2,405,187</u>	—	<u>2,405,187</u>
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	<u>1,655,830</u>	<u>749,356</u>	<u>2,405,187</u>	—	<u>2,405,187</u>
セグメント利益又は損失 (△)	<u>182,306</u>	<u>46,942</u>	<u>229,249</u>	△252,643	<u>△23,394</u>

II 当第3四半期累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

<訂正前>

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益計 算書計上額 (注) 2
	ビジネスフ ォーム事業	情報処理事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	<u>1,479,732</u>	<u>744,354</u>	<u>2,224,086</u>	—	<u>2,224,086</u>
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	<u>1,479,732</u>	<u>744,354</u>	<u>2,224,086</u>	—	<u>2,224,086</u>
セグメント利益又は損失 (△)	<u>150,466</u>	<u>42,895</u>	<u>193,361</u>	△258,652	<u>△65,290</u>

<訂正後>

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益計 算書計上額 (注) 2
	ビジネスフ ォーム事業	情報処理事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	<u>1,447,122</u>	<u>722,434</u>	<u>2,169,556</u>	—	<u>2,169,556</u>
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	<u>1,447,122</u>	<u>722,434</u>	<u>2,169,556</u>	—	<u>2,169,556</u>
セグメント利益又は損失 (△)	<u>145,576</u>	<u>38,935</u>	<u>184,511</u>	△258,652	<u>△74,140</u>

以 上